

## 松木ジャンダルム 2段チムニールート

日時 : 2009 4月19日(日)

山名 : 松木ジャンダルム

形態 : アルパイン

メンバー : リーダー吉岡 森 常谷 鈴木

報告 : 鈴木

19日 かねてから役員の皆様に相談していた計画を 実行する日がきた  
当初の予定メンバーに森さんが加わり 2パーティで登る事ができる

吉岡さん常谷さんパーティは 吉岡さんオールリードでチョックストーンルート  
森さん 鈴木パーティはつるべで 2段チムチールートを登る事にする

### 「2段チムニールート」

#### 1ピッチ目 リード鈴木

ジャンダルム右壁最左部から取付く ホールドも良く 難しくはないが カムで支点を取りながら慎重に  
テラスまで登る

#### 2ピッチ目 リード森

出だしのテラスからチムニーに入り込む所が前回ムーブに悩んで苦労したが  
今回はすんなり行けた その後はチムニーの中を登って行く

#### 3ピッチ目 リード鈴木

上部チムニーを出たり入ったりしてつめていく 相変わらず残置支点はなく自分の持っているカムをほとんど全部使いながら登る チムニーに中にいると安心できたりして なるべく出たくないと思うが  
思いきってフェイスにでた方がホールドが豊富だったりするので 視野をなるべく広く取ってルートを見極めながら登っていく

#### 4ピッチ目 リード森

チムニー上部に抜け 後は天狗岩上部の懸垂地点近くの終了点まで 右上していく

#### 懸垂下降

森さんが先に降りた時は動作確認の際動いてなんともなかつたが  
私が降りた所で ロープが引けなくなつた  
どうやら 降りる際 ロープが回転して ロープ同士を押さえ込んでしまっているらしい  
登り返しを覚悟したが 「鈴木さんでも 登れない事はないだろうけど 多分時間がかかるてしまうと思うので  
自分が行きます」と森さんが登り返す 半分登り返してテラスの上で再度引いたら  
今度は動いたらしく 最上部まで登り返さず あまり時間も掛からず降りてきた 森さんに感謝…

取付まで 戻り 吉岡 常谷パーティが戻るのを待つ間 ハーケンを打つ練習をする  
取付点でやっていても大変なのに 登攀中に打つ事を考えると 自分に課題がまた1つ増えた…と感じた  
懸垂下降も ナゼロープが回転してしまったのか 検討しなくては…  
カムの設置の仕方等も森さんより所々 指導頂き 更に確実にきめなくてはと…とても勉強になった  
個人的には 今までの連れて行ってもらっている感覚から 自ら登りに来たと感じられて  
わずかではあるが 成長できた気がして とても充実感がありました

今回の山行に沢山のアドバイス頂き 許可してくださった役員の皆様に感謝…

